

社会分野 執筆項目案			
章	節	想定項目	執筆者 《》内は執筆候補者
第1章 社会運動の展開	第1節 農民運動	戦後農民団体の結成、日農県連の統一・分裂、運動の衰退、※農民の関心・要求	西村芳将
	第2節 労働運動	労働三法の成立、相次ぐ組合結成、GHQの指導と監視、争議（鉄道、教組）、戦後の運動	長志珠絵
	第3節 平和運動	美保基地反対闘争、非核・反戦、青谷反原発運動	西村芳将
	第4節 青年・学生運動	鳥取大学、安保闘争？	西村芳将
第2章 福祉行政のあゆみ	第1節 衛生対策と保健所の活動	①敗戦後の困窮への対応②自治体福祉行政の始動③「民間」福祉活動の始動④社会保障制度の創設・充実（皆年金・皆保険）⑤高度経済成長・施設福祉の拡大から福祉見直しへ⑥在宅福祉・地域福祉・コミュニティ政策の時代○過疎高齢化・災害と生活支援（5/14戦後福祉史の一般的項目整理として加川先生からご提案）	加川充浩（島根大教授）・青木淳英（鳥短教授）
	第2節 児童福祉・母子対策		加川充浩・青木淳英
	第3節 傷痍軍人と障がい者福祉		加川充浩・青木淳英
	第4節 老人福祉・高齢者施策		加川充浩・青木淳英
第3章 人権尊重の社会づくり	第1節 部落解放運動と同和対策	運動団体の再結成、県内の差別実態、運動の広がりと同和行政の展開、同和対策事業	西村芳将《椋田昇一・部落解放同盟・元市議》
	第2節 ハンセン病政策と里帰り事業	戦後のハンセン病施策、里帰り事業、県出身者の活動、らい予防法の廃止と県の対応	松岡弘之（岡山大准教授）
	第3節 在日朝鮮人	戦後国策帰還、帰国事業（北送）、権利闘争（生活保護、指紋押捺拒否、県職員採用）等	西村芳将・《吳永鎬鳥取大准教授》
	第4節 人権尊重の社会づくり条例	鳥取県同和対策協議会、鳥取県部落解放研究所、人権条例の制定、人権文化センター設置	西村芳将
第4章 婦人から女性へ 『とっとりの女性史』活用	第1節 占領期の女性の権利啓発	政治参加、婦人団体の組織化	長志珠絵
	第2節 生活改善の取組み	生活改善グループの育成、生活改善と婦人会（『鳥取県の生活改善普及事業』を元に）	中間由紀子（島根大准教授）・内田和義（島根大名誉教授）
	第3節 地域活動と婦人会	男女平等の職場環境、婦人新聞、平和・食の安全・環境汚染・風紀問題への取り組み	長志珠絵
	第4節 売春防止と女性の保護	戦後の新地遊郭、美保基地周辺の街娼、売春防止法の施行、婦人相談所の設置	人見佐知子（近畿大）
	コラム 山根敏子・中田正子	女性外交官、女性弁護士（企画展示を元に）	《奥村寧子（あおや郷土館）》
第5章 生き方とくらしの変化	第1節 高度経済成長と暮らしの変化	衣食住、習俗慣行の変化（民俗編を元に）	樫村賢二（県博）
	第2節 消費生活の変化	配給・行商・商店街・郊外型大型店へ	樫村賢二
	第3節 昭和の終焉（改元）		（政治部会：瀬畑先生へ）
	第3節 戦没者の慰霊と遺族会の活動	忠魂碑の取扱い、遺族会の活動、軍人墓地の管理など	長志珠絵・《横山展宏（やまびこ館）》
	第4節 戦後の宗教	神道指令、戦後の宗教団体	岸本覚